

11/16  
(水)

## 平和への誓いを新たに

まちの話題



令和4年度戦没者追悼式が文化会館で執り行われました。

式には、遺族や関係者など約100人が参列。遺族代表などが祭壇に献花や献吟、献奏を捧げ、1,176柱の冥福を祈りました。

松浦市連合遺族会の八谷健司会長は「私たちは、平和の大切さや、戦争の悲惨さを強く語り継ぎ、世界平和の実現に尽力していかなければなりません」と追悼の詞を述べました。

11/9  
(水)

## なぎなた記念碑、ぴっかぴか

松浦ロータリークラブ (大内理史会長)



同クラブは文化会館前にある「なぎなた」モニュメントの清掃を行いました。

このモニュメントは、平成25年にクラブ創立40周年を記念して市へ寄贈したもので、毎年この時期に清掃を行っています。

当日は会員23人が参加し、脚立を使ってモニュメントの隅々まで丹念に磨き上げました。その後、志佐町内にある国際ロータリークラブ100周年記念碑周辺の除草作業も行いました。

11/18  
(金)

## 地域の魅力いっぱいのお菓子を考案

今福小学校 (加藤洋一校長)



同校の学習発表会「かじのは祭」に合わせ、地域の食の魅力を発信したいと、地元で生産されたお菓子の引換券やお米の販売などを行いました。

お菓子は同校4年生が、総合的な学習の時間に地元特産のフルーツを使用したお菓子を考案。地元のお菓子屋さん福井製菓店協力のもと「Now Happy Taruto( ナウ ハッピータルト )」を作りました。

この日児童らは、来校者に向けてお菓子の引換券を販売。2週間で約140個を売り上げ大盛況でした。

11/16  
(水)

## 守ってくれてありがとう

今福こども園 (椋島洋子園長)



松浦警察署の警察官3人、松浦消防署の消防士2人を招待し、日頃から地域を守る職業である警察官と消防署職員に対して、感謝の気持ちを表したいと、交流会を実施しました。

この日は、ぱんだ組の16人が和太鼓、きりん組の19人がマーチングを披露し、折り紙で作成した花束とフラワーアレンジメントをプレゼント。その後園児たちは質問するなど交流を深めました。